



# ゆうあい ほっとらいん

令和4年6月・7月号

第289号

掲載内容に関するお問い合わせ

☎ 042-481-7711

発行 公益財団法人 調布ゆうあい福祉公社 所在地 〒182-0022 東京都調布市国領町3-8-1



だれでもカフェ

(だれでもカフェ ボランティアの皆様)



## 菊一丁目 ランチの会



(菊一丁目ランチの会の様子)

新型コロナウイルス感染症の第6波がこの春より収まり始め、地域の集いの場が再開しています。  
※食事は黙食し、会話時には必ずマスクを着用しています。

# 令和4年度事業計画概要

## 法人運営

### 運営体制の強化・整備

調布市国領高齢者在宅サービスセンター事業では、総合事業通所型サービス(市基準)の拡充など、今後の事業展開に関し、調布市と協議を進めます。

### 健全な公社経営

新型コロナウイルス感染症の動向に注視しながら、既存事業やサービスの継続に注力します。

## 事業運営

### 地域の福祉人材の発掘・育成に向けた研修の実施

協力会員は、共に地域福祉を担う貴重なパートナーです。

様々な手法で、新たな協力会員の獲得を目指すと共に、公社の培った知見を活用し、地域の福祉人材の発掘と育成につなげます。

### 認知症当事者と家族介護者支援の拡充

認知症サポーターと、認知症当事者のニーズを橋渡しする「調布市版チームオレンジ」の立上げに取り組みます。調布市版「介護者(ケアラー)手帳」を作成し、相談窓口等への配架・配付を行います。

### 地域共生社会の推進

令和4年度の福祉講演会は、「認知症とケアラー」をテーマに行う予定です。日々の業務や寄せられる相談等の中から、若年性認知症の方やヤングケアラーへの支援といった新たな課題も見えています。

### 医療介護連携の推進

コロナ禍を機に、ウェブ会議等ICTの活用が飛躍的に進みましたが、今後もこれを推進していきます。また、切れ目なく在宅医療と介護を提供する体制づくりが進むよう、地域の医療・介護機関と連携を深めていきます。

### 介護予防の取組

令和3年度は、フレイル予防を運動面だけでなく栄養面にも着目し、低栄養予防に関する普及啓発を行いました。

令和4年度も、公社の知見を活かした視点から、介護予防に取り組みます。

## 新任の挨拶

田口 学



令和4年5月より、公益財団法人調布ゆうあい福祉公社の理事長に選定されました田口学でございます。

調布ゆうあい福祉公社は、昭和63年8月に「調布市在宅福祉事業団」として設立され、34年目になる歴史ある法人です。現在は公益財団法人として11年を迎えました。

私自身は、高齢者福祉の仕事は初めてですが、今後、さらに進む高齢社会に向けて、地域社会全体の見守りをはじめとする「支え合い」や「助け合い」をさらに充実させてまいりたいと考えています。

公社の理念にある「市民相互の助け合いと自立支援のための質の高いサービスの提供を通じてあたたかい地域づくりを目指し」てまいります。

微力ではありますが、これまで

でと同様に調布市の地域福祉の要として、職員と共に住民参加型事業や介護保険事業、また、調布市からの受託事業全てにおいて、より一層質の高いサービスの提供に努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

## 退任の挨拶

花角 美智子



この度、調布ゆうあい福祉公社理事長を退任することとなりました。平成28年(2016年)4月に就任し、微力な私が6年間の長きにわたり、理事長という重責を担ってこられましたのは、ひとえに皆さまのご指導ご支援のおかげと、心から感謝申し上げます。

就任いたしました当初は、公社の財政再建が大きな課題でした。地域の皆さまに安心して質の高いサービスをお届けするためには、しっかりと経営基盤

が必要であると、職員が一丸となって取り組み、2年目には黒字決算を迎えることができました。また、平成30年(2018年)には、多くの皆さまと公社設立30周年をお祝いする場に立ち合わせて頂くことができました。これは、大きな喜びでした。

令和2年(2020年)に入ってから感染拡大した新型コロナウイルス生活すべてが大きく変わりましたが、公社の事業運営も様々な影響を受けてまいりました。しかしながら、協力会員の皆さまを始め、多くの方々に支えていただき、サービスの提供を止めることなく地域の支えの一つになることができたと思っております。

超高齢化や家族の多様化などにより、社会の課題やニーズも変化してきています。地域の中で助け合い、支えあうことが必要となり、公社が担う役割もますます大きく、重いものになってきています。地域の皆さまと作り上げてきた住民参加型事業の役割は今後ますます大きくなっていくものと考えますが、30年以上にわたり築き上げてきた皆さまとの絆により、果たして

いくことができるものと信じております。今後とも引き続き皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。ありがとうございます。

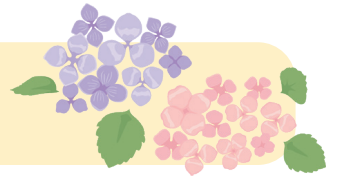
## 調布ゆうあい福祉公社 新役員(理事・監事)のお知らせ

令和4年5月の定時評議員会において、新役員が選任されました。

### 【新任役員】

理事長	田口 学
副理事長	山口 征子
常務理事	塚本 栄
理事	橋本 郁子
理事	西田 伸一
理事	泰山 涼子
理事	町田 裕子
監事	老川 多加子
監事	立崎 美香子
【退任役員】	
理事長	花角 美智子
理事	中里 繁夫
監事	加瀬 亜里





## 令和4年度 職員紹介

令和4年度も、ご利用者の皆さまが、心も体も元気になれるデイサービスを目指します。

また、「地域の皆さまに必要とされるセンター」を合言葉に、職員一同更なる支援の充実を図ってまいります。

テラスでお花見



## 行事の風景

今年も公社の桜が、見事に咲きました。

暖かい日を選び、ご利用者の皆さまにも、テラスで、お花見の気分を味わっていただく時間を提供することができました。

また、五月の節句に向け、五月人形を出したり、鯉のぼりを作り、フロアに飾りつけるなど、ご利用者の皆さまには、季節感を満喫していただきました。



## 五月節句の準備



## 活動報告

### 来訪

・ピアノ演奏 田澤様（4月8日）

### 行事

・お花見（3月末ごろ）

・五月節句（4月下旬～5月上旬）

### その他

・避難訓練（4月18日）

## 6～7月の活動予定

### 来訪

・音楽演奏

### 行事

・対抗ゲーム

・七夕

## 個人ボランティア

3月延べ 26人

4月延べ 31人

皆さまのご協力ありがとうございました。



# 住民参加推進係より



福富 初枝さん

皆さまありがとうございます  
「ございました！」 第二弾

前号(ほつとらいん288号)で、食事サービスの協力会員活動を3月末で終了された方々のおこトバをご紹介しますが、追加のコメントをいただきましたので、第二弾としてご紹介します。

**福富 初枝さん**  
福祉センターの5階にあった、当時の在宅福祉事業団から地域支援事業の一環としての移送サービスの一員として登録。それをきっかけに協力会員として登録。今日まで協力会員としてお手伝いさせて頂きました。利用会員さんから「ありがとうございます。笑顔を買って元氣になれます。」とお言葉を頂き、私も元氣で更に頑張ろうと、3月まで無事にお手伝いさせて頂きました。職員、利用会員の皆さまありがとうございます。

## ホームヘルプスキルアップ研修の報告

4月24日(日)、協力会員を対象に、「これから役に立つ車いすの動かし方」と題した研修を行いました。

今後、皆さまの「車いす操作に慣れたい」、「実際に試乗したい」等のご要望に、応えたいと考えています。

## 筍のご寄附を頂きました！

今年も、実篤記念館のご厚意で、筍のご寄附をいただきました。

協力会員の有志の皆さまが、掘って収穫した筍は、調理場の下処理をした後、食材として提供させていただきました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



## 協力会員定例会

「緊急時の対応について  
みんなで考えよう」

協力会員活動中の「困った！こんな時どうしたら良いのだろう？」をみんなで一緒に考えませんか。

今回の企画では、前半は公社の職員が、緊急時の対応について、皆さまに講義形式で話します。

後半は、皆さまが日頃の活動で、実際に体験した「困った」について話し合う場を提供します。

日程・会場は左記のとおりです。奮って申し込みください。

【日時】 6月24日(金)  
15時30分～17時

【会場】 ゆうあい福祉公社・活動室

【対象】 協力会員

【定員】 20人(申込み順)

【参加費】 無料

【申込み】 住民参加推進係まで  
☎042(481)7711



公社の利用会員・協力会員・賛助会員の皆さまへ

## スマホ・オンライン相談 会開催のご案内

皆さまに、大変好評をいただいた相談会のご案内です。

公社の協力会員が、皆さまのスマホやタブレットの操作に関するお困りごとを、解決する手助けをします。

日程・会場は左記のとおりです。

【日時】 6月21日(火)・7月19日(火)

13時30分～16時の間  
一人40分程度

【会場】 ゆうあい福祉公社・相談室

【対象】 ゆうあい福祉公社の会員の皆さま

※初めての方を優先とさせていただきます。

【定員】 1日3人(申込み順)

【参加費】 無料

【申込み】 住民参加推進係まで  
☎042(481)7711



# ぷちぽあん 通信

## 令和3年度報告

令和3年度の事業実績については、左記のとおりです。

ご利用者やご家族さま、また、ボランティアや関係者の皆さま、ありがとうございます。

開所日数：257日  
実利用者数(3月)：19人  
延べ利用者数：2057人  
稼働率：66%  
1日の平均利用者：8人

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、施設貸出しは、第2土曜日開催の『ひだまりサロン』のみでした。

それぞれ年2回の開催を予定していた家族会と運営推進会議も、年1回ずつの開催になりました。

令和4年10月1日に、ぷちぽあんは開所15周年を迎えます。

これからも、ご利用者や地域の皆さまに、必要とされる事業所として、職員一同精進してまいります。引き続きのご支援ご協力を、よろしくお願いたします。

## 職員のご紹介

令和4年度ぷちぽあんの職員を紹介します。スタッフの一部は、国領在宅サービスセンターとの兼務になります。よろしくお願いたします。



(上段) 大谷、杉原、菊地、市瀬、谷田部  
(下段) 黒岩、岩井、大澤、山口

## 入職の挨拶

### 黒岩直子 (相談員)

ご利用者の皆さまとぷちぽあんで過ごす時間を大切に、職務に誠実に精進してまいります。よろしくお願いたします。



## 訪問介護係

### 新人紹介



西村 美緒

研修でたっぷりお世話になったゆうあいで働き、一か月過ぎました。先輩方には「大丈夫?」、「聞いていいからね」と温かい言葉をもらいながら、指導していただいています。

あるお宅で帰り支度をしていたら、ギョッと私に抱きつきながら、「また来てくれる?」と聞かれたときは、涙が出そうになりました。

祖母にはしてあげられなかったけれど、楽しく寄り添えたらいいなと思っています。まだまだ未熟ですがよろしくお願いたします。



松葉口 かおり

この度訪問介護係に配属されましたマツバグチと申します。母の介護を通して、社会福祉

に貢献できる職に就きたいと考えてるようになり、調布市の介護職員初任者研修を受講しました。

未経験の仕事で分からないことがたくさんありますが、ご利用者の皆さまに喜んでいただけるようにがんばりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。



## 御礼

令和4年3月16日

令和4年5月15日まで

匿名 寄附金1万円  
匿名 寄附金1万円  
匿名 寄附金5万円  
匿名 ハンドタオル8枚  
ご寄附をありがとうございました。

会員状況 (令和4年4月末現在)

○利用会員 250世帯(300人)

○協力会員 219人

○賛助会員 個人 260人

法人 6団体